工賃向上計画書　参考様式（就継B　通期用）

作成日：令和　5　年　4　月　1　日

令和　　5　年度　　工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	ロータス授産センター				事業種別	就労継続B		
平均工賃の推移	前々年度（平成　3　年度）実績				前年度（令和　4　年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	16,697	15,233	15,980	月額	16,082	17,641	16,820
	時間額	473	456	465	時間額	436	425	431
平均工賃の目標	今年度（令和　5　年度）目標				令和　5　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R　6　年	R　7　年	R　8　年
	月額	17,917	17,778	17,847	月額	18,400	18,900	19,400
	時間額	449	441	445	時間額	450	460	470

前々年度と比較した前年度の工賃支給状況				
支払総額		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ工賃支払対象者数		（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ勤務時間数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
平均工賃	月額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
	時間額	（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向

前年度の作業種目及び収入実績			
作業種目	前年度収入額	割合	傾向
受託加工	16,258 千円	100 %	
自主製造・販売	32 千円	0 %	
仕入・販売	0 千円	0 %	
飲食	0 千円	0 %	
サービス	0 千円	0 %	
役務（清掃等）	0 千円	0 %	
他（　　）	6 千円	0 %	
合計	16,296 千円	100 %	

前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	新型コロナウイルスの影響で、製造業のサプライチェーンの混乱、特に半導体不足によって、既存の作業の受注が減少する中で、営業努力によって新規受注を獲得できたこと。
工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）	（　）販売品に魅力がない　　（　）販売品種が少ない （　）販売先が限られている　　（　）立地条件が悪い （　）受注単価が安い　　（　）多量の注文が受けられない （　）他事業所とのネットワークがない （○）職員の作業負荷増大　　（○）利用者の作業負荷増大 （　）職員のコンセンサス　　（○）利用者特性 （○）その他（　コロナや産業構造の経済変化等に対する対応。　）
工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	新型コロナウイルスの影響が限定的となり、安定した受注状況になってきているが新たに影響が出た場合に備え、BCP等の見直し等リスク管理を引き続き検討しておく。 利用者や職員の作業負荷や特性に考慮した作業種を確保するための、新規作業種の開拓や既存の作業の工程見直しなどをおこなう。 工賃アップの必要性について、職員間での意識を高めていく。
今年度計画している改善策（複数回答可）	（○）品質の向上　　（　）販路開拓　　（　）新商品開発 （　）他事業所とのネットワーク化　　（　）内部努力 （　）作業種目の見直し　　（○）職員の意識啓発 （　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 （○）その他（　コロナや産業構造の経済変化等に対する対応。　）
今年度計画している改善策の具体的な内容	新型感染症等のリスクに備え、BCP等の見直しを図りながら、新たなリスクに備える作業量としては十分な量を確保できている現状で、作業負荷を考慮し工程や納期管理等を改善しながら、安定的に品質を保ちながら作業を受注できる体制を構築する。 職員研修等において、工賃アップの必要性について、職員間の周知徹底を図る。 工賃向上計画作成者　　齋藤　潤一